

立命館大学アート・リサーチセンター
 文部科学省 共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」
 2018年度 共同研究成果報告書〔研究設備・資源活用型〕

2019年 4月 19日 提出

1. 研究課題名	
「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」 (英文表記:A Basic Study on Primary Sources related to Urashima Legend in the possession of Itoi Bunko Library in Maizuru City)	
2. 研究代表者	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
畑 恵里子(はた えりこ)	舞鶴工業高等専門学校 人文科学部門 准教授
3. 研究分担者 (合計: 2名)	
氏名(ふりがな)	所属機関・職名
原 豊二(はら とよじ)	ノートルダム清心女子大学 文学部 准教授
西野 由紀(にし の ゆき)	天理大学 文学部 准教授

4. 研究課題の概要
<p>浦島伝説には補完すべき課題がある。近世享受の解明である。それによって、古代の伝説が近世に大衆化し、現在も認知度の高い作品たりえた背景を解明することが可能である。それに、異界が鍵となる本伝説の分析は、日本文化史の解明に有効的である。</p> <p>そこで本研究では、舞鶴市糸井文庫における未整理の浦島資料へ翻刻・現代語訳・英訳という基礎的作業を集中的に行い、異界表現の語彙の分析から宗教感覚の一端を解明することを主な目的とする。特に、アート・リサーチセンターのシステムにおける舞鶴市糸井文庫閲覧システムを対象として、新規に翻刻した資料のWEB公開を通じて、国内外の研究者や一般国民に資するようにする。</p>
5. 研究成果の概要
立命館大学ARCの「糸井文庫検索システム」へ翻刻を適宜入力して、情報の充実を図った。対象作品は『新ばん うらしまたまてばこ』などである。